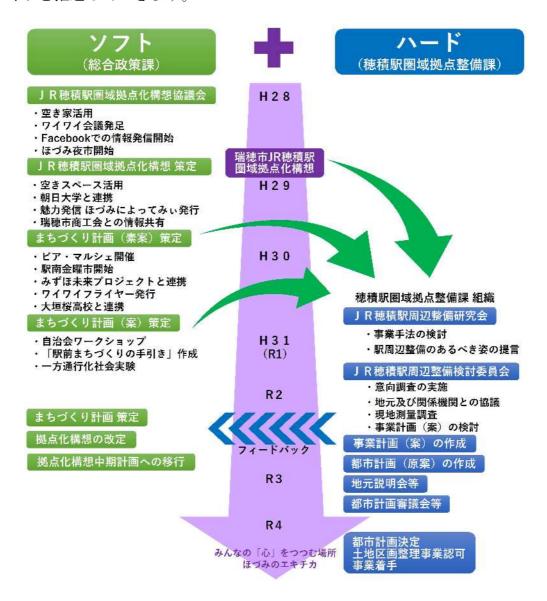
■JR穂積駅周辺整備事業

1. 駅周辺のまちづくり

JR穂積駅周辺地域は、道路が狭く木造住宅等が建ち並び、災害時の避難や緊急車両の進入などに対する防災安全面、朝晩の駅利用者増加時の交通渋滞の発生など、生活環境などに大きな課題があることから、安心して暮らせる都市基盤を早期に整えていくことが急務となっています。そのため、駅周辺の拠点化に向けた施策との連携を図り、必要となる都市施設等を十分に確保しながら、公共の福祉に寄与することを目的とした都市計画事業を推進していく必要があります。

瑞穂市のまちの顔である J R 穂積駅周辺においては、瑞穂市第 2 次総合計画や瑞穂市都市計画マスタープランに位置付けられた都市拠点として、本市及び圏域市町 1 5 万人の玄関口にふさわしい「利便性」、「快適性」を備えた魅力的な都市空間の創出を目指し、ソフト事業とハード事業の双方が連携しながら、駅周辺のあるべき姿に向けたまちづくりを推進していきます。



2. 進捗状況

(1) 事業経緯

平成29年3月 瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想 策定

平成30年3月 まちづくり計画(素案) 策定 平成30年10月 穂積駅圏域拠点整備課組織

JR穂積駅周辺整備研究会 開催(令和元年6月まで計5回)

平成31年3月 まちづくり計画(案)策定

令和元年7月 JR穂積駅周辺整備研究会より報告書(提言)を受理

令和元年11月 自治会ワークショップにて自治会長と協議

区長協議会にて区長と協議

令和2年1月 J R 穂積駅周辺整備検討委員会 設置

令和2年1~2月 意向調査 実施

令和2年2月 地元説明会(駅周辺整備事業、意向調査、現地測量等)

(2) 事業スケジュール

令和2年度 J R 穂積駅周辺整備検討委員会 開催

現地測量 実施

地元説明会・意向調査 実施

事業計画(市の整備方針)策定

都市計画(原案)策定【令和2年度末 完成目標】

 令和3年度
 都市計画審議会

 令和4年度
 都市計画決定

事業認可

JR穂積駅周辺整備事業に関する研究会について

~ JR 穂積駅周辺整備研究会の概要~

(1)研究会の目的

瑞穂市の重要拠点であるJR穂積駅を中心とした将来のまちづくりのために策定した『瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想』や『まちづくり計画(案)』に基づき、周辺市町を含めた圏域15万人の拠点化に向けて、今後のまちづくりの方針や事業化に向けた計画の検討を行うことを目的に、有識者等による「JR穂積駅周辺整備研究会」が設置されました。

構想図

《研究会検討事項》駅周辺の現況、課題等の整理

駅周辺のまちづくり整備手法・事業内容の検討 駅前広場の整備内容及び公共交通 都市計画道路の整備内容、土地利用 など

瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想

【ビジョン】 みんなの「心」をつ・つ・む場所 ほづみのエキチカ ~園城のブラットホームとして ヒト・モノ・コトを つなく・つむく・むすぶ~

テーマ1 帰ってくることが楽しみになる駅周辺

~いってらっしゃい、おかえりなさいと言ってくれているような駅周辺~

テーマ2 第2の故郷として親しみと愛着がわく駅周辺

~瑞穂に住む人が永住したくなる、一度離れても戻ってきたくなる駅周辺~

テーマ3 人が集まり、誇りに思える駅周辺

~誇りや愛着を持って自然に集まる駅周辺~

(2) 研究会の委員

まちづくりの分野に関する「識見を有する者」及び「関係行政機関の職員」の9名で構成されています。

《識見を有する者》朝日大学理事【会長】、

瑞穂市商工会副会長、岐阜大学工学部助教(北海道大学大学院准教授)、

岐阜乗合自動車㈱営業管理部長

《関係行政機関》 岐阜県警察北方警察署交通課長、岐阜県都市建築部公共交通課長、

岐阜県都市建築部都市政策課技術総括監、岐阜県岐阜土木事務所長、

瑞穂市政策企画監

(3)研究会の取組み

研究会は、計5回開催され、さまざまな観点からの議論が交わされた後、報告書(提言)の取りまとめを行い、市長への提出が行われました。

会議	開催日	議題
第1回	平成30年11月26日	まちづくり計画について
第2回	平成31年1月23日	まちづくり検討区域、バスルート、アクセス道路、駅前広場について
第3回	平成31年2月13日	アクセス道路、駅前広場、まちづくり計画案、土地利用について
第4回	平成31年3月20日	駅前広場へのアクセス、道路の将来都市計画決定、土地利用について
第5回	令和元年6月7日	報告書(案)について
報告	令和元年7月16日	市長へ報告書(提言)の提出

(4) 研究会の検討内容

★ JR穂積駅周辺に必要とされる整備

①交通機能に関する整備

- ・(主)北方多度線から駅へアクセスする動線の整備
- ・利用者数に対応した適切な規模・機能の配置がされている駅前広場の整備
- ・歩行者空間の拡幅や自動車の抑制により安心して歩行者・自転車が移動できる区画道路の整備

②土地利用に関する整備

- ・商業店舗や住宅地等の新たな土地活用を促進するための狭小、不整形な敷地の整序
- ・利便性や賑わいを感じることができる商業機能等の適切な配置への誘導
- ・低未利用地を解消するための駐車場の集約等や、まちの利便性を高めるための集約した駐車場の再 配置、新たな交通手段の導入等
- ・駅周辺に不足する交流や憩いの空間、緑を感じられる心地よい空間の整備

★ JR穂積駅周辺の整備によって期待される効果

①駅へ円滑にアクセスできる動線の確保

・駅前広場へのアクセス動線の強化と、歩行 者・自転車、自動車、公共交通機関等の安 全環境の確保

②土地活用の可能性が広がる都市基盤の充実

・狭小道路、行き止まり道路、危険な交差点 等の解消や、生活動線と駅利用者動線の分 離等による駅周辺にふさわしい都市基盤の 整備

③誰もが使いやすい駅前広場への進化

・一般車両と公共交通の分離、送迎車の一時 駐車スペースや多様なモビリティ環境を見 据えた駐車場・駐輪場等の設置による、誰 もが使いやすい駅前広場の整備

④人が自然と集まる広場空間の創出

・憩いの場、イベント等開催の場、地域をつなぐにぎわいの場等としてのフレキシブルな使い方が可能な、人が自然と集まる広場空間の創出

イメージ図





⑤都市機能の集積による住みやすさの向上

・多様な都市機能(公共交通機能、商業機能、医療機能、福祉機能等)が集積された駅周辺の居住者 や駅利用者の利便性の向上

⑥安心して暮らせる地域防災力の向上

・防災活動困難区域の解消や、安全な避難地への避難路の整備、延焼遮断帯の設置、住宅等建て替え による不燃化などによる、まち全体の地域防災力の向上

研究会からの提言について

商業・交流にぎわい ゾーン

駅前広場に隣接しゾーンを形 成

- ・多くの市民が集い・楽しめる空間 ・全ての人が円滑に来訪できる、優れたアクセス性を備えた空間
- ・瑞穂市の玄関口にふさわしい土地 利用が可能となる空間
- ・子育て支援施設が拡充され、子育 て支援サービスが充実した空間
- ・生きがいを持って元気に暮らせる 福祉医療サービスが充実した空間

幹線道路沿道 ゾーン

幹線道路(主)北方多度線に 隣接しゾーンを形成

- ・他の都市から、円滑に移動可能な アクセス性を備えた空間
- ・沿道の商業サービス機能が活発に 行える空間
- ・自転車、歩行者及び交通弱者にや さしい自歩道を備えた空間

骨格道路沿道 ゾーン

幹線道路から駅へ繋がるシン ボル的な道路に隣接しゾーン を形成

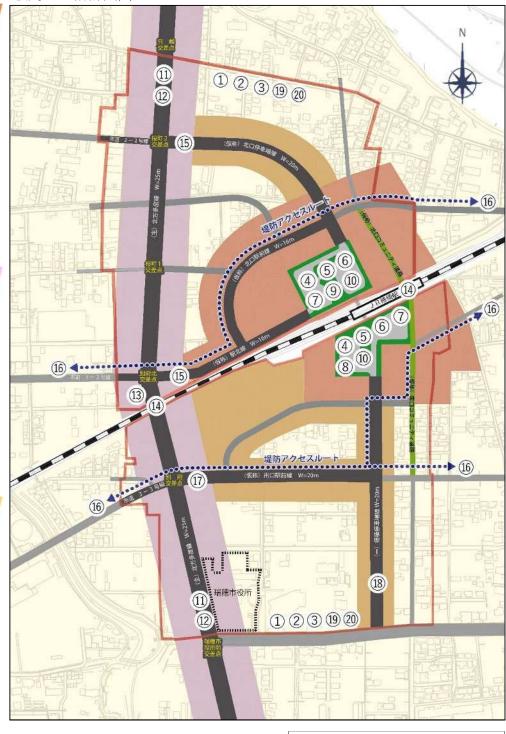
- ・駅を訪れる気持ちが高まり、にぎわいが創出された空間
- ・自転車、歩行者及び交通弱者にやさしい自歩道を備えた空間
- ・商業活動と生活空間の調和がとれ

安全安心住宅 ゾーン

駅まで徒歩10分圏内におい て居住ゾーンを形成

- ・駅までのアクセス性にすぐれた空間
- ・落ち着きのある豊かな暮らしが可能となる空間
- ・細街路が解消された防災性及び安 全性が優れた空間
- ・新規居住者を迎え入れられる環境 が整った空間

駅周辺整備計画図



コミュニティ道路沿 道ゾーン

マンポトンネルに接続した道 路に連なりゾーンを形成

- ・現在の商店街の風景を残しながら 立地を活かした飲食店や小売店が 集積された空間
- ・既存の住環境を保全し、地域コミュニティが維持、継承された空間
- ・空き店舗を活用した居酒屋など起 業チャレンジが可能となる空間
- ・自動車の交通が制限された交通弱 者にやさしい空間

事業検討区域 商業・交流にぎわいゾーン 幹線道路沿道ゾーン 骨格道路沿道ゾーン 安全安心住宅ゾーン

コミュニティ道路沿道ゾーン

提言内容

まちづくり整備手法の検討及び整備

- 提言1 JR 穂積駅周辺の整備手法は、駅へのアクセス道路や駅前広場の整備、駅周辺の居住環境・商業環境の改善と既存のコミュニティを維持することができる、土地区画整理事業による面的な整備が効果的かつ効率的である。
- 提言 2 土地区画整理事業の範囲は、駅北口及び駅南口の駅前広場や、それに接続する都市計画道路の配置と周辺地域の整備改善効果を考慮し、かつ効率的に事業が進められる区域を範囲とし、都市施設等の配置計画に合わせて柔軟に設定する必要がある。
- 提言3 公共駐車場の整備は、数多く点在している民間月極駐車場等を、都市的な土地の有効利用の観点から、公共駐車場や組合管理の駐車場等への集約を視野に入れ、まちづくりに連動した検討が必要であり、駅周辺の具体的な施設計画の実施に合わせて議論が必要である。また、これらを適切に誘導していくための地区計画などによるまちのルールづくりの検討も必要である。

駅前広場の整備内容及び公共交通

- 提言 4 公共交通機関及び一般車の乗降場の配置は、駅の南北両方に配置する。また、自由通路内に公共交通機関乗降場への誘導サインを掲示する。
- 提言5 駅前広場の形状は、下記を基本形とし、必要な面積(駅北口、駅南口それぞれ約7千平方メートルから9千平方メートル程度)を確保する。また、それぞれの駅前広場内に30分無料駐車場を設ける。
- 提言 6 フレキシブルゾーンは、駅北口、駅南口の両方で、自由通路を挟み近接した位置に整備を計画し、イベントの開催や地域の憩いの場として活用できる広場空間とする。
- 提言7 路線バス乗降場は、市北部方面の路線については駅北口、市南部方面の路線については駅南口へ設置する。
- 提言8 コミュニティバスの乗降場は、バスが市役所へ経由することを考慮し、駅南口に設置する。ただし、バス路線のなかで市北部方面の路線については、駅北口へバスの出入りが可能となれば、駅への速達性の向上を目的に、駅 北口及び市役所を経由し、駅南口へ回るルートの設定も検討が必要である。
- 提言9 観光バス乗降場は、東海環状自動車道西周り区間の開通に伴う、(仮称)糸貫インターチェンジへのアクセスなどを考慮し、関西圏や北陸方面へ向かう拠点として、観光の玄関口を意識した駅北口へ配置する。
- 提言10 タクシー乗降場は、利用者の利便性を考慮し、駅北口及び駅南口に配置することを基本とする。ただし配置位置 については、他の施設やタクシー事業者の運用形態との調整が必要である。

本地区の計画に関わる都市計画道路等の整備

- 提言11 (主) 北方多度線は、国道21号から糸貫川に架かる苗代田橋までの区間において、駅周辺の現状の道路利用状況に見合う都市空間の整備が必要であり、幅員23m~25mの道路として都市計画道路(変更)の見直しを行うことを提案する。その際には、東海環状自動車道や岐阜南部横断ハイウェイなどの供用開始に伴う交通量推計をふまえ、北方町や本巣市までを含めた広域的な都市計画道路の見直しについて、道路管理者や関係市町と協議を行い検討する必要がある。
- 提言12 (主) 北方多度線の中央分離帯は、片側2車線の幅員23m~25 m道路への拡幅計画を進めるにあたり、道路 構造令に従い設置する。設置に伴い道路横断や敷地内への右折ができなくなる箇所については、補助的な区画道 路の整備を検討する必要がある。
- 提言13 別府北交差点の北進車両の右折進入は、右折レーンを設置することが困難な場合は、右折進入の規制を行うこと も視野に入れ、道路管理者と協議を行い検討する必要がある。
- 提言14 JR線軌道下の整備は、(主)北方多度線は、都市空間として必要となる施設整備を視野に入れ、道路管理者と 協議を行い検討する必要がある。また、マンポトンネルは、周辺環境や費用対効果等を考慮し現状を維持する。
- 提言15 駅北口へアクセスする道路は、主要幹線道路からスムーズな交通流が確保できる道路とする必要があることから、 (主)北方多度線との接続ポイントを、桜町2交差点と別府北交差点とする。アクセス道路の線形は、駅のシンボルロードとして案3を基本とした形状とする。
- 提言16 長良川堤防道路からのアクセスは、駅前広場へ直接乗り入れさせるのではなく、長良川堤防道路から市西部へ通 過できる位置からのルートを確保する。また、(仮称)北口駅前線を新設し、長良川堤防道路とのアクセスルートを設けることにより、駅周辺の交通流の向上を図る。
- 提言17 駅南口へアクセスする道路は、駅北口アクセス道路と同様に主要幹線道路からのアクセスを確保するため、アクセス道路の接続ポイントを別府交差点とし、出来る限り正十字形状の交差点として改良する。アクセス道路の線形は、案3を基本とする。また、別府交差点の西側の市道3-1041号線は、交差点区域外で市道3-3号線に、別府交差点の東側の市道4-1001号線は、交差点区域外で(仮称)南口駅前線にそれぞれ接続させる。
- 提言18 (一) 穂積停車場線の南北区間は、道路幅員20m計画として、まちづくりを考慮した道路の整備を、道路管理者と協議を行い検討する必要がある。
- 提言19 (一) 穂積停車場線以外の補助幹線道路の幅員は、(仮称)北口停車場線は20m、(仮称)北口駅前線は16 m、(仮称)駅北線は16m、(仮称)南口駅前線は20mの計画とし、まちづくりを考慮した道路を整備する。

本地区の計画に関わる土地利用

提言20 駅周辺の土地利用は、幹線道路や骨格道路、駅前広場周辺に合わせたゾーンを形成する。またバリアフリー化の 実現により、誰もが安心して出かけられる環境を構築し、医療・福祉施設の充実を図ることにより、若者だけで なく、高齢者の生活利便性の向上を図り、生涯安心して暮らせるまちを目指す。

瑞穂市公共下水道事業について

瑞穂市下水道基本構想の策定 H21.3 瑞穂市汚水処理施設整備構想

瑞穂市公共下水道全体計画の策定 H24.3



岐阜都市計画下水道の変更(瑞穂市決定) 都市計画の決定 H27.4



公共下水道事業計画の策定 R2.3



都市計画事業の認可 R2.3 (予定)

都市計画の決定(都市計画法第19条)

岐阜都市計画下水道の変更(瑞穂市決定)

地域地区、都市施設、市街地開発事業などさまざまな都市計画を正式に決定すること。

都市計画の告示(都市計画法第20条第1項)により都市施設の都市計画が正式に効力を生ずると、その都市施設の区域内では、近い将来において都市施設を整備することとなるため、将来の整備事業の実施に対して障害の恐れとなる行為(建築行為)は原則的に禁止しておくのが望ましいため、都市計画告示以降は都市施設の建築制限が適用される。

公共下水道事業計画の策定 (下水道法第4条)

瑞穂市公共下水道事業計画(瑞穂処理区)の策定

全体計画で定められた施設のうち短期間(概ね5~7年)の下水道施設配置計画や中長期的な下水道施設の整備及び維持管理方針を定める計画

都市計画事業の認可(都市計画法第59条)

<u>岐阜都市計画下水道事業瑞穂市公共下水道(瑞穂処理区)の認可R2.3(予定)</u> 都市計画事業として都市計画に定められた都市施設の整備を行うにあたり、 市町村が都道府県知事の認可を受けて行う。

都市計画事業認可の告示後は土地及び建物等の物件を所有している所有者 の方に事業を促進するために都市計画法、土地収用法に基づく効果が発生す する。

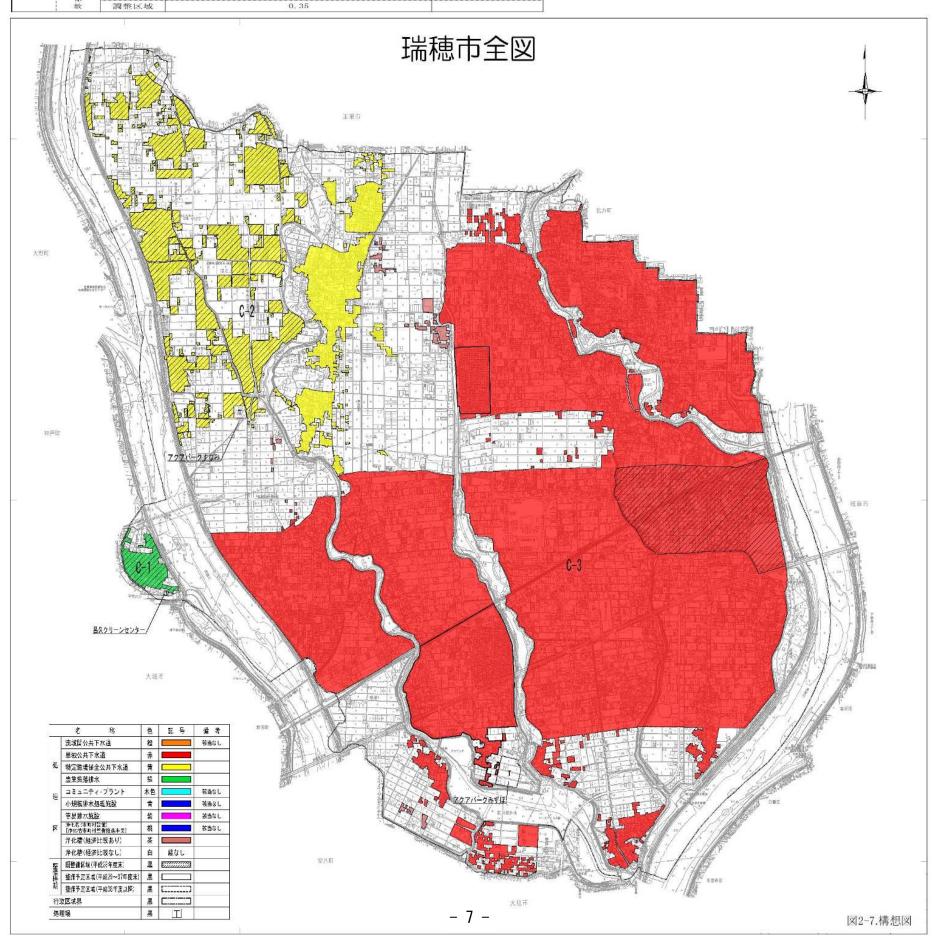
今後の予定

- 令和2年 3月 先導的官民連携支援事業申請
 - 4月 国庫補助関係申請手続き
 - 6月 用地測量説明会 先導的官民連携支援事業業務発注 管路基本設計業務及び地質調査業務発注
 - 7月 用地調査及び測量業務発注
 - 11月 用地立会
- 令和3年 4月 国庫補助関係申請手続き 官民連携事業者選定業務
 - 7月 用地鑑定業務
 - 10月 用地交渉及び契約 官民連携事業者にる事業の実施

瑞穂市公共下水道全体計画

表 1-2. 瑞穂市公共下水道全体計画の概要

項目			全体計画						備考
目標 年 次		既計画 今回計画 平成37年(令和7年) 令和22年							
		方 式		THE CTA		· 式	77.44224		
			1.40	vo 4 (1 f		危 式	1 910 0		
計		瑞穂地区	1, 202. 4 (1, 203)			1, 219. 9			
IÉI CE	積 ha)			67.6 (68)			66. 6		
		計	1,270.0 (1,271)			1, 286, 5			
	行政人口	15.25181.1906	54, 420				55, 711		
	計画人口		46, 700			51, 056			
	水洗化人	口(人)	46, 700		51,056				
		項目	日平均	卩最大	時間最大	日平均	口最大	時間最大	
	汚水 量 単位	生活汚水	270	300	450	260	290	435	
	人 : 日)	営業汚水	45	50	75	15	20	30	
		at-	315	350	525	275	310	465	
地	下水量原単位	(137人・日)	50	50	50	45	45	45	家庭×15%
		項目	日平均	日最大	時間最大	日平均	日最大	時間最大	(変動率)
		生活汚水量	12,609	14,010	21,015	13, 274	14, 806	22, 209	0.9:1:1.5
	十 市	営業汚水量	2, 102	2, 335	3, 503	766	1,021	1, 532	0.9:1:1.5
行	水量	工場排水量	900	900	1,800	1,441	1, 441	2, 882	1:1:2
(m	3/ LL)	地下水量	2,335	2,335	2, 335	2, 298	2, 298	2, 298	1:1:1
CILL	7 H 7		17, 946	19,580	28, 653	17,779	19, 566	28, 921	
		計	(18, 000)	(19, 600)	(28, 700)	(17, 800)	(19, 600)	(29,000)	
		BOD	170			187			
流人	人水質	COD	80			95			
		SS	130			159			
(mg	z/?Z)	T-N	30			40			
		T-P	3. 9			6, 0			
		処理場名	アクアパークみずほ						
		処理能力	19, 600			19, 600			
終人	処理場	(m³/口) 処理方式	100000000000000000000000000000000000000						
4.5.215	×	75. 75. 75. 75. 75. 75. 75. 75. 75. 75.	凝集剤併用型高度処理オキシデーションディッチ法						
			濃縮·脱水·搬出処分						
		放流先	一級河川			起証田川			
-	1 mars	BOD		15		15			
	+画 紀水 質	COD		16		17			
		SS		40			40		
(mg	3/72)	T-N		15		15			
	9.0	T-P		1.5		1.5			
	計画	面積 (ha)	1, 150. 5					l	
	雨刀	雨水量算定式		合理式 Q=1/360・C・I・A					
1002	降雨強度式		$I=4768/(t+27)$ (t=60min \rightarrow 1=55mm/hr)						
雨水計画諸元	確率年		5 年確率						
	流達時間		流入時間 (7分)+流下時間 (管渠延長/仮定流速)						
	流生	量計算公式	-			ング式			
	fs:	住居系	0.			50			
	表流	商業系	0.70						
	111	工業系		0.60					
	係数	調整区域	0, 35						



瑞穂市公共下水道の事業計画(瑞穂処理区)

表 1-2. 事業計画の概要

計画目標年次 計画処理人口(人)		令和7年	備考
		4,867	
計画	瑞穂地区	97. 7 (98)	
処理面積	中地区	_	
(ha)	計	97.7 (98)	
下水道の種類、排除方式		公共下水道 分流式	

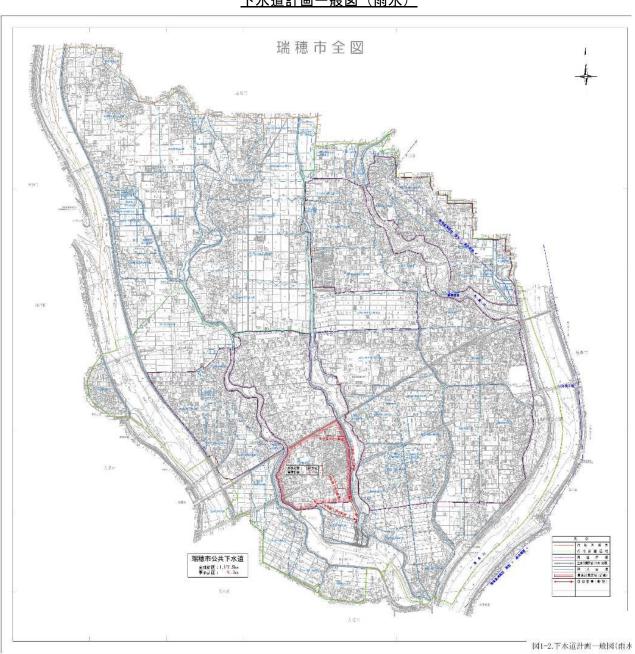
表 1-3. 瑞穂市公共下水道事業の概要

項目		ele.	全体計画	ľ	事業計画					
目 標 年 次			WILL COMPANY COMPANY CONTROL OF THE	令和22年	0071.7900 DEGETORS THE OWN	0.010.07799.000.0009977.7799.00	令和7年			
排除方式			分 流 式	***************************************		分流式	***************************************			
計画面積	- unt	瑞穂地区	1, 219. 9			97.7				
		中地区	66. 6				_			
(h	a)	ii)-		1, 286. 5			97.7			
	行政人	1(人)		55, 711			56, 210			
	計画人!		***************************************	51, 056			4,867			
7	水洗化人	口(人)		51, 056		-				
家庭汚水量 原単位 (%2/人・日)	100001000	項目	日平均 日最大 時間最大			日平均	日最大	時間最大		
	5水量	生活汚水	260	290	435	260	290	435		
		営業汚水	15	20	30	15	20	30		
	\ H/	라	275	310	465	275	310	465		
無下	水量假單值	1	45	45	45	45	45	45		
地下水量原単位(22/人・		項目	日平均	日最大	時間最大	日平均	日最大	時間最大		
		生活汚水量	13, 274	14, 806	22, 209	1, 265	1,411	2,117		
1	画	営業汚水量	766	1,021	1,532	73	97	146		
汚オ		工場排水量	1, 441	1, 441	2,882	17	17	34		
(m ³	/B)	地下水量	2, 298	2, 298	2, 298	219	219	219		
(111	(H.)	地下小里			<u> </u>			 		
		計	17, 779	19, 566	28, 921	1, 574	1,744	2, 516		
		BOD	(17,800)	(19,600)	(29, 000)	(1, 580) (1, 750) (2, 520) 188				
				187						
流入	水質	COD		95		91				
(mg/	/"") "**)	SS		159		141				
		T-N		40		41				
		T-P	12.	6. 0		5.0				
		処理場名 処理能力	アクアパークみずほ			アクアパークみずほ				
		(m ³ /日)	19,600			2, 450				
終末処	0.理場	処理方式	凝集剤併用型高度処理オキシデーションディッチ法			聚集剤併用型高度処理オキシデーションディッチ法				
		系列数	8系列			1案列				
		汚泥処理方式	濃縮・脱水・搬出処分			濃縮・脱水・搬出処分				
		放流先	-	級河川 起証田	Л	一級河川 起証田川				
		BOD	15			15				
計画		COD		17		17				
放流	水質	SS		40		40				
(mg/	(97) 12)	T-N		15		15				
		T-P		1. 5		1.5				
	計画	面積 (ha)		1, 150. 5		76.7				
	雨7	k量算定式			合理式 Q=1/	/360 · C · I · A				
	降	雨強度式		1=47	68/(t+27)	(t+27) (t=60min→I=55mm/hr)				
雨水計画諸元		確率年	5年確率							
	ì	允達時間	流入時間(7分)+流下時間(管渠延長/仮定流速)							
	流	量計算公式			7=1	ング式				
	代	住居系			0.	50				
	表流	商業系				70				
	出係	工業系			0.	60				
	1.94					35				

下水道計画一般図 (汚水)



下水道計画一般図(雨水)





屋川遊水地事業~事業の概要~

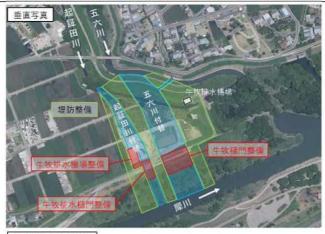
🥝 国土交通省



五六川华牧地区内水对策事業

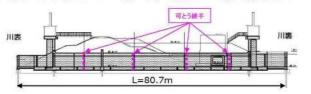
◎ 国土交通省

〇犀川遊水池事業の一環として、 長良川支流の犀川に流れ込む河川断面(五六川、起証田川)を 拡大するとともに、牛牧排水機場、牛牧樋門、牛牧排水樋門及び築堤護岸の整備を実施。

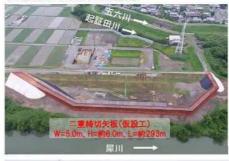


牛牧排水樋門断面図

牛牧排水樋門、牛牧樋門は、樋門と堤防周辺の安全性を確保するために、 可とう継手や可とう矢板を用いることで堤防の挙動に追随することが可能な柔構造樋門となっています。



《整備状況(令和元年7月撮影)》





犀川堤外地土地区画整理事業の経緯

・昭和58年11月 岐阜県知事の組合設立認可、事業認可

· 平成 3年 3月 事業計画変更認可(第1回)

- 平成12年 9月 事業計画変更認可(第2回)

· 平成15年 3月 事業計画変更認可(第3回)

· 平成15年 3月 仮換地指定

· 平成16年 7月 事業計画変更認可(第4回)

· 平成16年 7月 仮換地指定変更(大規模街区)

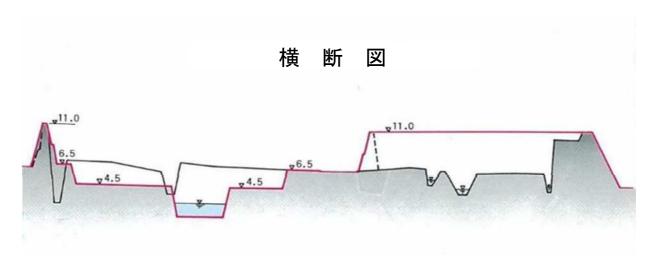
· 平成16~20年度 区画整理道水路工事

- 平成21年 3月 事業計画変更認可(第5回)

· 平成21年10月 換地処分

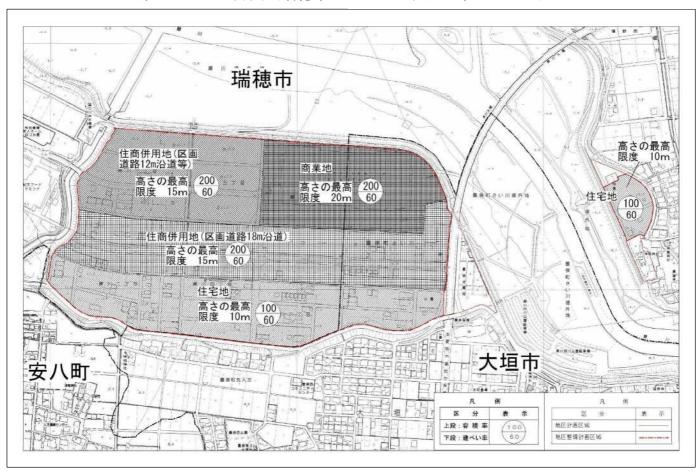


犀川堤外地の対策



河川改修のため川を掘った際に排出された捨土で標高11mに盛土された区域(32.6ha)に、土地区画整理事業により公共施設等の整備を行い適正な市街地の形成が図られた。

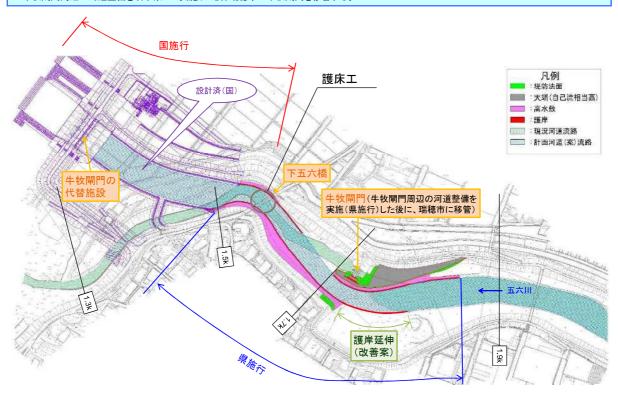
犀川地区地区計画 (瑞穂市 2 3. 1 ha、大垣市 8. 4 ha)



治水事業ストック効果



- 犀川への河道の付替を国土交通省にて実施し、その上流区間の河道整備を岐阜県にて実施する予定である。■ 牛牧閘門周辺の河道整備を岐阜県にて実施した後、瑞穂市に牛牧閘門を移管する。



■ 牛牧閘門と閘門上下流の平場を活用した公園的整備が瑞穂市により進められる予定である。

